

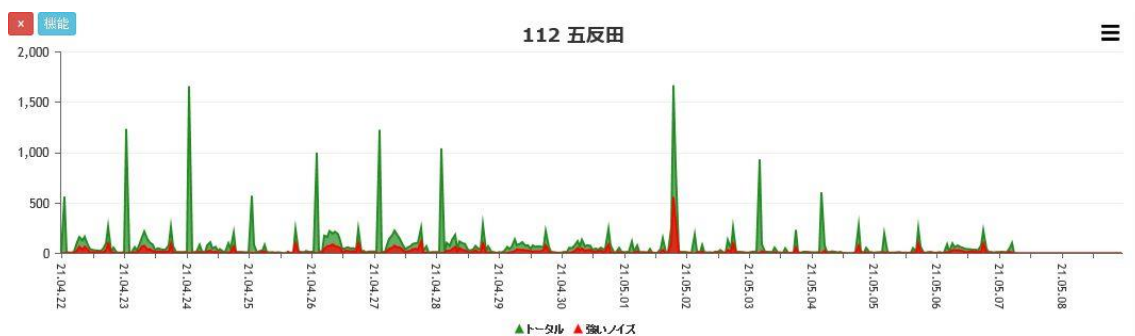
210507 関東、中部の減衰—収束状況について その2



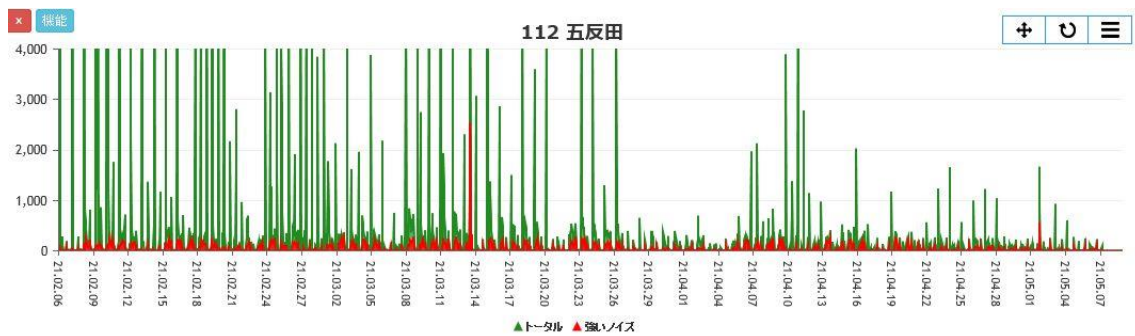
先日もお知らせに載せたように 関東と中部のいくつかのデータが減衰—収束してきています。まず関東では五反田のデータがはっきりした収束になっています。また練馬、大島新橋などが収束してきておりリバウンドは見られません。また中部地方では 長野県白馬と伊勢D484 が収束傾向にあり こちらもリバウンドは見られません。また安曇野や福井などにも散発的ながらデータが盛んであって、日本海側も注意が必要です。

以上のことから 先日につづき関東～中部の大型の地震の可能性が考えられます。

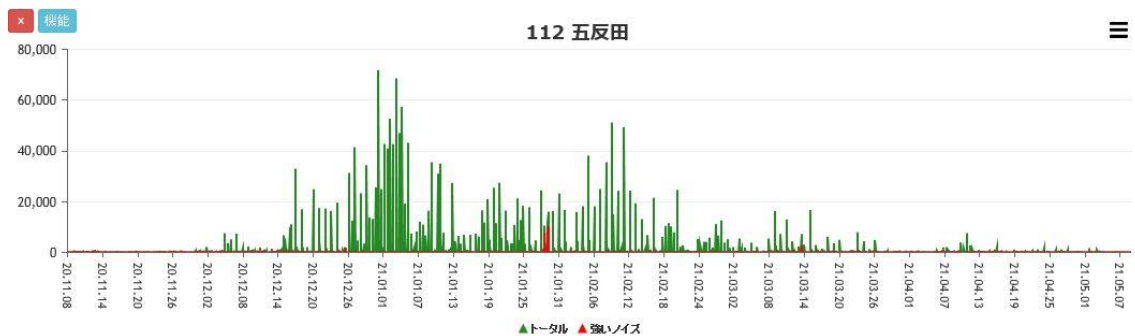
五反田 15 日間



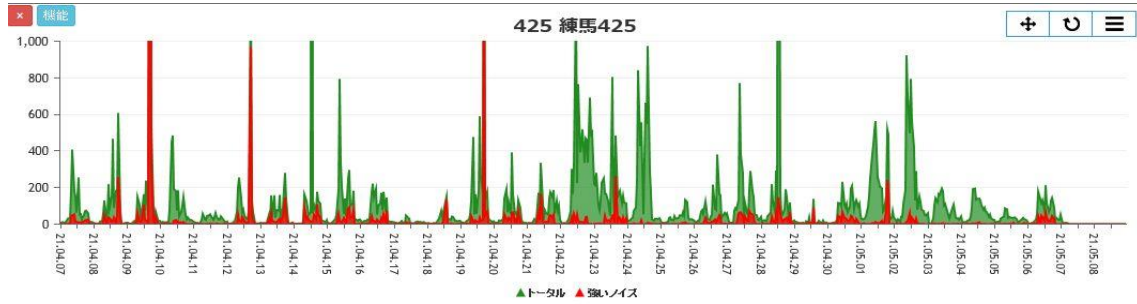
五反田 90 日間



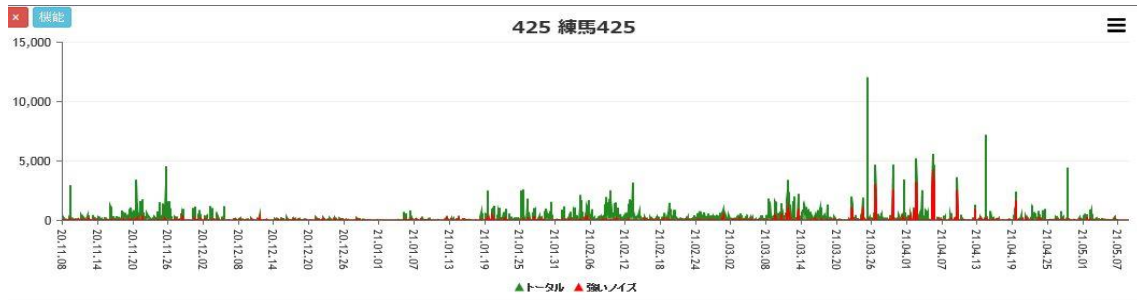
五反田 180 日間



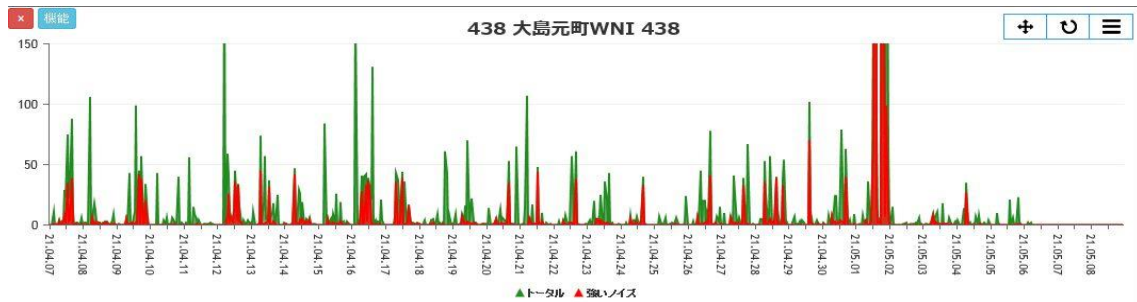
練馬 15日間



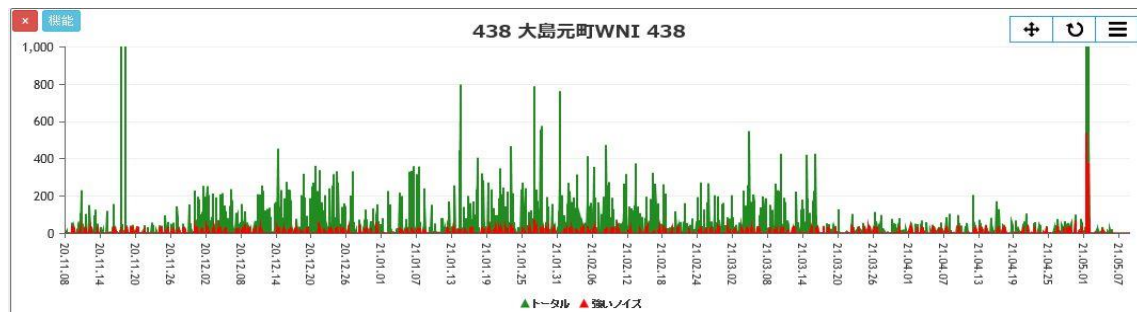
練馬 180日間



大島 15日間



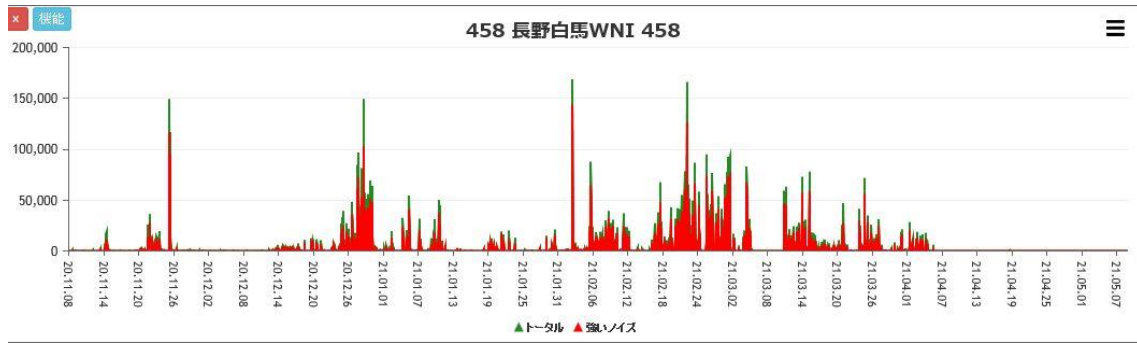
大島 180日間



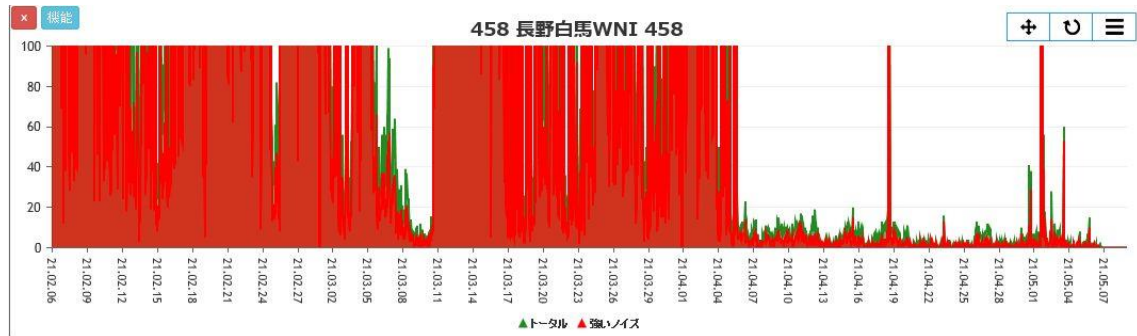
新橋 15日間



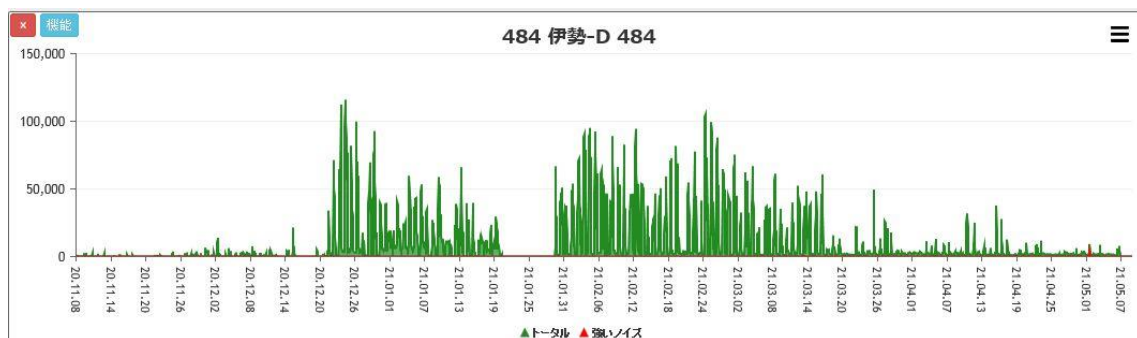
中部地方 長野白馬 180日間



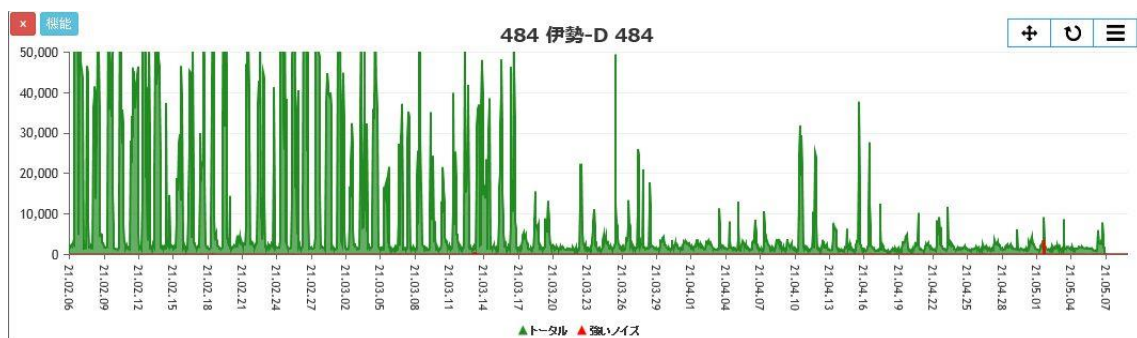
長野白馬 90日間



伊勢D484 180日間



伊勢D484 90日間



以下参考まで 伊勢E 481 360日間

